

# 令和6年度 桐生市立教育研究所課題研究員及び認定こども園教育課程作成研究員の募集等について

## 1 課題研究の趣旨

桐生市における教育課題の解決を図るための実践的教育研究を通して、教育公務員として必要な教養を高め、実践力・使命感をもった人材を育成する。

## 2 課題研究日及び課題研究員・認定こども園教育課程作成研究員募集について

- (1) 年間20日の研究日のうち、原則5日を自校・自園での研究日とし、研究所への来所を求めない。
- (2) 課題研究員・認定こども園教育課程作成研究員の選定手順は以下の通りとする。
  - ① 3月園・校長会で課題研究員・認定こども園教育課程作成研究員の募集要項を配付し、各園・校長より職員へ周知する。・・・希望する本人→各園・校長へ（3/4まで）  
※研究所だよりでも周知する。
  - ② 園・校長会長を中心に、園・校長会で調整を行う。（下表の選定手順を参照）・・・園・校長会長 → 研究所へ（3/29まで）  
※市教委からの推薦者は、事前に園・校長会長に伝えておく。  
※割り当て表と入れ替わったところは記録に残し、次年度への参考基準とする。
  - ③ 新年度に研究員申込書を正式に提出する。・・・各園・校 → 研究所へ（4/8まで）

## 3 研究班の構成、研究員の選定、研究の方向性等について

○課題研究「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの実現～

	班の名称（仮称）	人数	研究員の選定手順	研究内容の方向性	指導者
小 中	学力向上班	小2名 中2名	①本人の希望 ↓ 市教委の推薦 ↓ 割り当て表による	児童生徒の英語力向上を目指し、「英語教育実施状況調査」から明らかとなった桐生市及び所属校の課題解決に向け、言語活動の充実に視点を当てた外国語科・外国語活動の単元づくり及び授業づくりについて研究する。	学校教育課 指導主事
小 中	個別最適な学び研究班	小2名 中1名		自分に最適な学びを自力で計画・実行できる児童生徒の育成に向け、発達障害等により特別な教育的支援を要する児童生徒を含む一人一人に応じた多様な教材・学習時間・方法等の柔軟な提供・設定を行う「個別最適な学び」の授業づくりについて研究する。	学校教育課 指導主事
小 中	タブレット活用研究班	小2名 中2名		個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けて、授業におけるタブレット端末の効果的な活用方法に視点をおき、教科や教材の特性に応じた授業作りについて研究し、実践事例集を作成する。	学校教育課 指導主事
研究員数合計		11名	(備考)	・研究内容により、適任者を指導者として追加依頼する。	

○認定こども園教育課程作成

	班の名称（仮称）	人数	研究員の選定手順	研究内容の方向性	指導者
幼 保	認定こども園 教育課程作成班	幼2 保2	①本人の希望 ②園長会の推薦 ↓ 市教委等の推薦 ※保育士については、子育て支援課による推薦	令和7年度に新設される桐生市立広沢認定こども園（仮称）の適切かつ円滑な運営に向けて、幼稚園教諭および保育士の協働により、認定こども園での豊かな幼児教育の在り方について研究し、教育課程の作成を行う。	学校教育課 指導主事 幼児相談支援室 主査